

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

2024年2月14日

新型 Audi RS 6 Avant GT : 史上最高のスペック

- カーボンファイバー製のボンネットとフェンダー、22インチホイール等の専用装備によりシリーズ最高モデルを象徴
- アジャスタブルコイルオーバーサスペンション、ハイパフォーマンスタイヤ、専用 quattro スポーツディファレンシャルにより、ドライビングダイナミクスが向上
- 世界中で660台限定生産。Audi 90 quattro IMSA GTO にヒントを得たヘリテージデカールがエクスクルーシブなキャラクターをさらに強化

(ドイツ本国発表資料) 2024年2月6日 ネッカーズルム/インゴルシュタット: 新型 Audi RS 6 Avant GT は、シリーズの頂点に君臨するモデルです。このスペシャルエディションのエクステリアおよびインテリアには、数多くの特長的な専用装備を採用しています。印象的なパススルー ルーフエッジスポイラー (ダブルウイング)、新設計のディフューザー、特徴的なデザインの 22 インチホイール等により、このモデルがシリーズのトップモデルであることを強調しています。インテリアには、高品質なバケットシートや斬新なカラーコンビネーションが採用され、センターコンソールにはエクスクルーシブなアクセントとして、シリアルナンバー (製造番号) が刻印されています。Audi RS 6 Avant GT 専用のライトウェイトアジャスタブルコイルオーバーサスペンションと、このモデル専用のリヤアクスルの quattro スポーツディファレンシャルが、ドライブエクスペリエンスを向上させます。ツインターボチャージャー付き V 型 8 気筒エンジンは、最高出力 463kW (630PS)、最大トルク 850Nm/2,300~4,500rpm を発生します。Audi RS 6 Avant GT の納車は 2024 年第 2 四半期から開始されます。

Audi RS 6 Avant GT のアイディアは、2020 年に quattro 誕生 40 周年を記念した、ネッカーズルム工場の研修生グループによるプロジェクト RS 6 GTO concept に遡ります。ボディワークおよび車体構造メカニクス、車両メカニクス、塗装工、金型工としてアウディで働いていた 12 人の研修生が、Audi Design の支援を受けて、6 か月間このプロジェクトに取り組み、1989 年に登場した伝説的な Audi 90 quattro IMSA GTO レースカーからインスピレーションを得てこのモデルを製作しました。研修期間中の才能溢れる若者が、さまざまな方法で会社に貢献できることが証明されたプロジェクトとなりました。

比類なきエクステリア

新型 Audi RS 6 Avant GT は、RS 6 GTO concept をベースに、さらにエクステリアを強化することにより、シリーズの他のモデルである Audi RS 6 Avant および RS 6 Avant performance を超える存在感を示しています。印象的なフロントエンドは、RS 6 GTO concept からヒントを得ていることが見て取れます。

シングルフレームとエアインテークは完全なハイグロスブラックで仕上げられ、より低く、より幅広い印象を与えます。フロントエプロンの垂直ブレード、新しいインテークグリル、バンパーに統合された力強いフロントスプリッターがシャープな外観を強調しています。Audi Sport GmbH は、今回初めてボンネットのデザインを完全に見直し、素材にもカーボンファイバーを採用しています。新設計のボンネットは、カーボン素材が目立ちユニークな仕上がりとなっており、ボディカラーと印象的なコントラストを生み出しています。22 インチ大径ホイールの後方に統合されたエアアウトレットにより、ホイール

アーチ内のエアが効果的に排出され、ブレーキの冷却性能が向上しています。ボンネットと同様、大径ホイールを収納するフェンダーも、今回初めて完全にカーボンファイバーで製作され、車両構造の面でも、アウディの生産部門にとっても画期的な試みとなっています。

サイドプロファイルのハイライトは、サイドスカートの内挿、グロスカーボンのカバーを備えたドアミラー、Audi RS 6 Avant GT 専用の 22 インチ 6 スポークデザインのホイールです。このスペシャルエディションのリヤを見ると、ブラック仕上げの「RS 6 GT」エンブレム、ローディングエッジを視覚的に低く見せる専用デザインのテールゲート、車両の幅広さをさらに強調する垂直センターリフレクターを備えた機能的なディフューザー、モータースポーツからヒントを得たダブルウイング等を特徴としています。ダブルウイングは、研修生によるコンセプトカーに装着されていたものと、ほぼ同じものが採用されました。また、Audi RS 6 Avant 史上初めてルーフレールを廃止することにより、よりフラットでスポーティなシルエットを実現しました。

Audi RS 6 Avant GT は、オプションで 2 色の専用デカールを選択することが可能です。1 つ目は、アルコナホワイトのベースカラーに、Audi Sport の伝統的なカラーであるブラック、グレー、レッドを組み合わせたもので、前後のモデルエンブレムもこのカラーになります。また、特徴的なデザインのホイールカラーは常にハイグロスホワイトになります。2 つ目は、ナルドグレーまたはミトスブラックのベースカラーに、ブラックおよびグレーデカールを組み合わせたものです。このカラーには、ハイグロスブラックまたはマットブラックのホイールが装着されます。シングルフレームのアウディエンブレムおよびテールゲートのモデルエンブレムは、ブラックが標準となります。デカールを装着しない場合、ボディカラーは、アルコナホワイト、ナルドグレー、クロノスグレーメタリック、マデイラブラウンメタリック、ミトスブラックメタリックが用意されています。

Audi RS 6 Avant GT は、RS デザインパッケージプラスを標準装備して工場からラインオフされます。インテリアカラーはブラックで、ステアリングホイールのステッチ、センターコンソールのサイドセクション、センターアームレスト、ドアアームレストには、レッドまたはコッパー（銅）の専用カラーアクセントが採用され、フロアマットには「RS 6 GT」のレタリングが配されています。さらに、レザーおよびダイナミカマイクロファイバーを組み合わせた新しい RS バケットシートも装備され、ヘッドレストのすぐ下にも「RS 6 GT」のレタリングが配されています。シート中央のハニカムステッチには、コントラストカラーのエクस्प्रेसレッドが採用され、バケットシート外側の縫い目はコッパーカラー仕上げとなっています。

アームレスト、ダッシュボード、サイド部分を含むセンターコンソール、ドアウエストレールの生地はブラックのダイナミカ製で、装飾インレイには、ディーブブラックのダイナミカが採用されています。装飾インレイは、オプションとして、素地が露出するオープンポア仕様カーボンツイルを選択することも可能です。シートベルトのカラーには、人目を惹くクリムゾンレッドが採用されています。さらに、センターコンソールには、このモデルが 660 台限定のリミテッドエディションであることを示すシリアルナンバーが刻印されます。

新次元のパフォーマンス

新型 Audi RS 6 Avant GT の最高出力は 463kW（630PS）、最大トルクは 850Nm です。これは、ベースモデルとなる RS 6 Avant と比較して、22kW（30PS）および 50Nm のパワーアップに相当します。0～100km/h 加速は、シリーズのトップモデルとしての実力を示し、RS 6 Avant よりも 0.3 秒速い 3.3 秒です。0～200km/h 加速は、同じく RS 6 Avant よりも 0.5 秒速い 11.5 秒です。最高速度は 305km/h。ブレーキは、RS モデルに標準装備されるセラミックブレーキシステムを搭載しています。

4.0 TFSI エンジンのパワーは、シフトタイムが最適化された標準となる 8 速ティプトロニックギアボックスを介して quattro フルタイム 4 輪駆動システムに伝達されます。Audi RS 6 Avant performance と同様に、Audi RS 6 Avant GT には、最新バージョンのロックセンターディファレンシャルが搭載されています。この軽量かつコンパクトなディファレンシャルは、エンジンパワーをフロントおよびリアアクスルに 40:60 の比率で配分します。ホイールスリップが発生した場合、より多くの駆動トルクが、よりグリップの高いホイールに自動的に配分され、トラクションが向上します。この場合、最大 70% をフロントアクスルに、最大 85% をリアアクスルに配分することができます。設定が見直されたセンターディファレンシャルによってドライビングダイナミクスが改善、より正確なコーナリングを実現し、限界走行時におけるアンダーステアの傾向を軽減します。

このスペシャルエディションを他の RS モデルとさらに差別化するため、リアアクスルの quattro スポーツディファレンシャルには、RS 6 Avant GT 用に特別なチューニングが施されています。俊敏性の向上に焦点を当て、「ダイナミック」ドライビングモード選択時にはリアアクスル重視のトルク配分をする新しい設定です。これにより、スポーティでありながらもニュートラルで精度の高いハンドリングを実現しています。RS 6 Avant GT には、今回初めてアジャスタブルコイルオーバーサスペンションが標準装備されています。このサスペンションは、RS 6 Avant と比較して車高を 10mm 低くして、優れたダイナミクスと快適性を完璧に融合しています。より高いスプリングレート、3 段階に調整可能なダンパー、より硬いスタビライザー（フロントで 30%、リアで 80% 硬め）により、ボディのロールが減少し、ドライビングの楽しさが大幅に強化されています。個別の調整を行うために必要なツールと説明書も付属しています。さらに、ダイナミックライドコントロール（DRC）機能を備えた RS スポーツサスペンションプラットフォーム、または RS アダプティブエア サスペンションをオプションで選択可能です。

新しいハイパフォーマンスタイヤ、コンチネンタル Sport Contact 7 サイズ 285/30 R22 は、ダイナミックなドライビングに必要な高いグリップ性能を確保します。このタイヤは、乾いた路面と濡れた路面の両方で優れたグリップを提供すると同時に、高速でコーナリングする際のアンダーステアを抑制し、あらゆる速度域でより正確なハンドリングを実現します。さらに、この新しいタイヤにより、100km/h から停止するまでの制動距離が最大 2m 短縮されます。

最高レベルのものづくり

新型 Audi RS 6 Avant GT が、標準バージョンの RS 6 Avant と異なる点は、ネッカーズルムの生産ラインだけでなく、ベーリンガーホフ工場でも組み立てが行われることです。ボディの製造および塗装工程が終了した 660 台のモデルは、ベーリンガーホフ工場へと送られます。この工場では、Audi R8、Audi e-tron GT quattro、Audi RS e-tron GT といったモデルが少量生産されています。ネッカーズルム生産拠点の近くに位置するこの柔軟性の高いベーリンガーホフ拠点は、グループ内でもユニークな存在で、Audi RS 6 Avant GT の仕上げ工程に最適な条件が整っています。最終組み立ては、この特別な限定モデルのために設置された 3 か所のステーションで、7 人の経験豊富な従業員によって行われます。各車両は、そこで丸一日かけて作業が行われます。すべての GT 専用装備は、世界中でわずか 660 台の RS 6 Avant GT のために手作業で取り付けられます。これには、ボンネット、フェンダー、ロッカーパネル、ダブルウィング、フロントおよびリアエプロン、アジャスタブルコイルオーバーサスペンションが含まれます。

ベーリンガーホフでは、ネットカーボンニュートラルな方法で生産が行われています。再生可能エネルギーによるグリーン電力と熱を使用しており、ベーリンガーホフのカーボンニュートラルの達成は、アウディブランドおよびネッカーズルム拠点の両方にとって重要な節目となりました。再生可能エネルギーだけでは回避できない CO₂ 排出量は、認定された環境プロジェクトのカーボンクレジットを使用して



相殺されます。このようにしてアウディは、完全に持続可能な生産を実現するための環境プログラム Mission:Zero を大きく前進させています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益618億ユーロ、営業利益76億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
